

# POWER!

2020年 5月 vol.68  
 令和2年(2020年) 5月20日発行  
 発行所 ●日本薬剤師連盟  
 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-3 四谷トーセイビル2階  
 TEL (03) 3225-3100 FAX (03) 3225-3200  
 発行月 ●隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

令和2～3年度

## 新執行部決まる!!

### 令和元年度 定時評議員会開催される 次期会長及び監事、組織内統一候補者が決まる!

令和2年3月25日(水)午後1時から「令和元年度定時評議員会」が東京・四谷スクワール麹町で開催された。山本会長は、国からは密集密接密閉の空間での会合はいけないということで、扉を開けて密閉だけではないようにしているが、なるべく短時間で終わるようにしたいと挨拶した。



この後、金安議長と明石副議長が登壇し、石井・荻野両副会長より、最近の政治課題及び次期都道府県評議員数等について説明され、報告並びに議案説明に入った。

令和元年度会務並びに事業中間報告の件は石井副会長から、第25回参議院議員通常選挙結果総括報告の件、組織内統一候補者選挙報告の件は岩本幹事長から、令和2年度事業計画の件は石井副会長から、令和2年度責任負担金賦課額に関する件、令和2年度責任負担金単価に関する件、令和2年度収入支出予算の件、令和2年度借入金最高限度額の件は荻野副会長から説明された。審議の結果、賛成多数により可決承認された。

また、今期で役員及び監事の任期が満了となるため、会長及び監事の選挙が行われた。その結果、会長には山本信夫現会長(四期目)が挙手多数で信任され、続投することとなった。監事には、高祖順一・大森章・村松章伊候補者が挙手多数により就任することとなった。

協議では、岩本幹事長から今後の活動について説明がなされた後、次期組織内統一候補者として選任された神谷政幸(かみやまさゆき)氏より所信表明がなされた。

評議員会は、安東副会長が閉会の言葉を述べ散会となった。

### 日本薬剤師連盟四期目の会長就任に当たって

日本薬剤師連盟 会長 山本 信夫

日本薬剤師連盟の長年の夢であった、2名の組織代表を参議院に送るという目標に向けて、組織内統一候補である山本信夫氏の支援体制を全国的に構築し、都道府県薬剤師連盟の協力のもと、昨年の夏に我々の夢を現実のものにすることができました。また、令和2年度の診療報酬改定も外枠なしの引き上げ改定となり、かつ医科・調剤の公平な改定を勝ち取ることができました。更に、新たな薬剤師・薬局の役割を明確にした薬機法等が改正され、業界界の新たな取り組みが始まっています。

改正薬機法・薬剤師法は今年度から順次施行されますので、その趣旨が十分に政策面にも反映されるよう注視してまいります。令和4年度の診療報酬改定が予定されていますが、薬剤師を取り巻く環境は一層厳しいものになることが予想されています。日本薬剤師会が直面する課題は盛り沢山です。こうした中で、日本薬剤師会の活動を政治面から支える日本薬剤師連盟も、その活動を一層活発にしていかなければなりません。そのような環境の中で、昨年9月の臨時評議員会において3年毎の参議院議員選挙に組織内統一候補を立てることが確認され、3年後の勇退を表明されている藤井基之参議院議員の後継者とすべく、組織内統一候補として本年3月25日の評議員会の中で、神谷政幸氏を御決定頂きました。次代の薬剤師のために神谷先生には、組織代表参議院議員二人体制確保のため、日薬連盟をあげてなんとしても目標の達成に邁進せねばなりません。そのためには組織力の強化が必須であり、本連盟の喫緊の課題として取り組まなければならないと思います。

### 新任のご挨拶

日本薬剤師連盟 副会長 大澤 泰輔

この度、日本薬剤師連盟副会長に指名を受けました。兵庫県の太田泰輔と申します。我々の目的は、社団法人である日本薬剤師会が行えない政治活動を担当することにより、薬剤師会の目的達成に寄与することにあります。今回の調剤報酬改定でも、全体予算は政治の場で決められていることから政治家に我々、薬剤師を正しく理解してもらわなければならない。一方、薬剤師の皆様にも同様に、政治活動の必要性を正しく理解してもらわなければならない。そして、そのためには薬剤師の中から、我々の代表を国政の場に送り続ける必要があることから、全力でこれらの職務を全うすることを誓い申し上げ、新任のご挨拶とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

### 過去・現在・そして未来へ

日本薬剤師連盟 副会長 鳥海 良寛

副会長に就任を致しました鳥海良寛と申します。日本薬剤師連盟の目的は「日本薬剤師会の目的を達成すること」が明記されています。そのためには、日本薬剤師会の活動内容を把握し、その目的に添った政治活動を行うことが求められます。諸先輩には、「一分キチ精神」を叩き込まれました。若い薬剤師の方々は「語り部」が必要だと思っています。私の座右の銘は「ほんの浮気を濃き出す船も風の吹きよで命がけ」です。そして、「使命」は命を懸けて書きます。その気概を持ち、神谷まさゆき組織内統一候補を支援し、薬剤師参議院議員2人体制の維持に向けて邁進致します。何卒、会員皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和2～3年度 新執行部一覧

● 会長 山本 信夫 (東京/東京薬科大学)	● 幹事長 岩本 研 (和歌山/第一薬科大学)	● 副会長 石井 甲一 (東京/東京理科大学)	● 副会長 大澤 泰輔 (兵庫/北海道医療大学)	● 副会長 荻野 構一 (新潟/東京薬科大学)	● 副会長 神谷 政幸 (愛知/福山大学)	● 副会長 鳥海 良寛 (秋田/北里大学薬学部)	● 副幹事長 川田 哲 (神奈川/北海道医療大学)	● 副幹事長 浜田 嘉則 (高知/徳島文理大学)
常任 総務 大原 整	常任 総務 中原 靖明	常任 総務 丹羽 松弘	常任 総務 橋本 昌子	常任 総務 畑澤 博巳	常任 総務 馬場 孝道	常任 総務 原口 亨	常任 総務 小山 明俊	常任 総務 加茂 雅行
常任 総務 藤原 健	常任 総務 小山 敏章	常任 総務 高橋 正夫	常任 総務 高橋 良徳	常任 総務 丹下 富博	常任 総務 西井 政彦	常任 総務 村井 加代子	常任 総務 山岡 信也	常任 総務 渡邊 秀教
常任 総務 渡邊 美知子	常任 総務(北海道) 竹内 伸仁	常任 総務(東北) 町野 紳	常任 総務(関東) 武智 洋一郎	常任 総務(東京) 永田 泰造	常任 総務(北陸信越) 角野 雅之	常任 総務(東海) 調整中	常任 総務(大阪) 調整中	常任 総務(近畿) 笠井 秀一
常任 総務(中国) 吉田 力久	常任 総務(四国) 安西 英明	常任 総務(九州) 佛坂 浩	監事 大森 章	監事 高祖 順一	監事 村松 章伊	(令和2年4月17日現在)		

## 風力計



日本薬剤師会 前議長 吉田 真澄

### 新型コロナウイルスを蹴散らそう!

昨年、世間を騒がせている新型コロナウイルスのニュースにより、マスクやトイレトペーパーの購入に列をなしているのを見ると、47年前のオイルショックの群集心理を思い出されます。SNSなどの情報手段などが発達して、人を扇動する行為が、あっという間に全国津々浦々にいきわたる凄さを感じます。それに比べ、昨年の参議院選挙に向けて本田議員の成就を願って、地道に2～3年かけて全国津々浦々走り回られた連盟の先方の思いは、如何ばかりでしょうか。

私事ですが、小生、平成8年から続けた日薬議員の役目を終えました。議席から見てきた14年、総会副議長6年、議長4年の間、壇上から見てきた風景もずいぶん変わったなという思いを感じております。24年間の時代の変化でありましか。

その中で、私自身にとって変わらないのが平成5年から始めたマラソン人生であります。10kmから始めたレース参加が、ハーフマラソン、フルマラソンと距離を延ばし100km超ウルトラマラソンを始め、250km超ウルトラマラソンへのめり込んで行ったことです。フルマラソン完走128回を数えています。最近では5時間以内で完走するのがやっとの状態です。年を数えると体力も落ちてきますが、日々のジョギングを続けて新型コロナウイルスを蹴散らして生涯スポーツを楽しみたいと思っております。





藤井もとゆき国会レポート

薬剤師・薬学博士  
自民党政務調査会 会長代理・参議院議員  
藤井もとゆき



令和2年度補正予算

世界各地に拡大する新型コロナウイルス感染症、日本においては欧米のような爆発的な感染拡大には至っていないものの、都市部を中心に感染者数は日々増加しています。政府は感染の拡大を防止するため、4月7日に東京都等7都府県に緊急事態宣言を発令し、16日には対象範囲を全国47都道府県に拡大しました。緊急事態宣言を受け、各自治体では不要不急の外出自粛、学校の臨時休業や店舗の営業自粛等、それぞれの地域の事情に応じた対策が講じられ、社会生活や経済活動が制限されるところとなっています。

こうした状況を踏まえ、政府は「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」第3弾を取りまとめ、その対策の早急な実施のため、令和2年度補正予算(案)を4月27日に国会に提出しました。国会は29日の祝日も審議を行い、4月30日に補正予算が可決、成立しました。

今回の補正予算は、当初予定した収入減少世帯への30万円の給付に代えて、国民全てに一律10万円を給付することとしたことから、約8.9兆円増えて総額約25.7兆円となっています。この予算には、入院医療費の公費負担やオンライン服薬指導時の薬剤配送費等の感染症患者の支援費、治療薬・ワクチンの研究開発費等も盛り込まれています。

緊急事態宣言は延長されることとなりますが、終息に向けて国民一体となった取組が求められています。

次期参議院議員選挙の組織内候補に神谷まさゆき氏が選任されました。2年後に向けて全力で応援して参りたいと思います。



3月25日(水)、令和元年度定時評議員会にて、神谷まさゆき氏が組織内統一候補者に選任された。同日、評議員会後、神谷まさゆき氏は、薬剤師国会議員5名(松本純衆議院議員、藤井基之参議院議員、とかしきなおみ衆議院議員、逢坂誠二衆議院議員、本田顕子参議院議員)に挨拶まわりをした。  
また、4月より神谷まさゆき中央後援会が設立され、室内ポスターや名刺型資料などの作成に取り掛かっている。



オレンジ日記

厚生労働委員会・議院運営委員会・ODA特別委員会 委員  
自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長  
参議院議員・薬剤師 本田顕子



緊急事態宣言の期間延長

令和2年5月4日、安倍総理は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間を5月31日まで延長することを決定しました。4月7日の緊急事態宣言以降の感染拡大防止対策にもかかわらず、感染者の減少が十分といえないこと、医療体制のひっ迫の改善に1か月程度の期間が必要であること、新規感染者を1日当たり一定のレベル以下に減らす必要があることなどを延長の主な理由として挙げています。その上で、5月14日を目途に専門家が地域ごとに分析し、可能であれば緊急事態を解除することにも言及されました。一刻も早い収束を願っています。

一方、国会においては令和2年度補正予算案が上程され、4月30日の参議院本会議で可決し、歳出総額約26兆円の追加予算が成立しました。医療提供体制の強化の中に、治療薬・ワクチンの開発加速に必要な経費(約830億円)とともに、薬局における薬剤交付事業費約4.6億円も含まれています。また、サプライチェーン改革として、生産拠点の国内回帰支援に必要な経費として約2,230億円が計上され、海外依存度が高い医薬品原料の国内製造拠点の整備を支援するために必要な経費も盛り込まれています。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応としては、2月初旬以降の大型クルーズ船における感染者対策が注目されましたが、5月1日に厚生労働省のダイヤモンド・プリンセス号現地対策本部が報告書をまとめて公表しています。(https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000627363.pdf)「医薬品ニーズへの対応について」の項目では、薬剤師会、病院薬剤師会、薬局、卸売業連合会等多くの方々の支援があったことが記載されています。ご協力いただいた関係者の皆さんに改めて敬意を表したいと思います。

Advertisement for Masayuki Kamiya, including a profile card with contact info and a photo of him in a white coat. Text includes '訂正について' and '訂正お詫び申し上げます'.

編集後記

緊急事態宣言から学ぶ  
紀元前「BC: Before Christ」紀元後は「AD: Anno Domini (Latin/語)」と略号で示されるが、将来新しい時代区分が出来るかも知れない。それは、「BC: Before COVID-19」/「AC: After COVID-19」ではなからうか？  
新型コロナウイルスの蔓延は、日常を変えた。非日常は、その根本にある人の行動決定思考を確認する切っ掛けとなった。  
人が何かしようと欲したとき、何を根本に捉えて決定し、行動するのだろうか？  
禅問答に「人は一人で自己の存在を証明し得るか？」という問いがある。人は一人称だ。しかし、人間は二人称になっている。仏教では人間を「じんかん」と読む。人の間には人が存在する事を言わんとした読み方だ。他者(たしや)がいなければ自己の証明は出来ない。それ故、他者の存在が必要だ。よって、感染防止のために人の交流を切る指示に抵抗する。会話をし、笑い、集うことは、生きていく喜びを与えると共に自己の存在を証明する。  
この姿はもう一つ重要な思考要素を示している。それは、この世で誰が一番大切なのかという答えだ。「君が好きだ！別れるなら死ぬ」などは真つ赤なウソだ。自分が死んだら一緒に死なないではないか！そこにあるのは欲望だけ。つまるところ、一番大切なのは自分自身だと言った。自分以外の人々はどうでも良い。トイレットペーパーが無くなり、マスクは買い占められて何処にも無い。身勝手な振る舞いと言いつつ、自分はトイレットペーパーを抱えている。人の業は深く、煩惱はむき出しになる。こうした行動は、前記の答えと矛盾する。この状況を一括りにする答えがある。それは「人は、自我の都合によって思考し行動する。」という解だ。

私も今は現在、ネット社会による噂やデマも含めて大量の情報が氾濫するインフォデミックを現在経験している。コピペト19を乗り越え「T-O-C-T-O-I-O-T」に向かう「AC」の時代、歴史を踏まえ医療人として、この解(自我の都合)を常に問い続けることが必要だと思っている。  
(Y T)

広報委員

- 安東 哲也、石井 甲一
- 小野 春夫、島海 良寛
- 大澤 泰輔、大原 整
- 近藤直緒美、渡邊美知子